

＜国際学研究科 国際学専攻 修士課程＞ 科目詳細・出願資格

試験科目	科目詳細
小論文	小論文（3問出題し、1問選択。日本語で行います。）
英語	電子辞書以外の語学辞書（英和・和英各1冊）の持込使用を許可します。
個別面接	一人20分程度、日本語で行います。※1※2

＜備考＞

- ※1：社会人入学選考は、実務経験に沿い「書類審査」「面接」を重視します。
 ※2：学内入学選考は、「書類審査」（学業成績、研究計画書）を重視します。

出願資格

一般入学選考A方式【Ⅰ期】【Ⅲ期】

※【Ⅲ期】は国外からの出願を認めない。

次の1.～4.のいずれかに該当する者。

- 1.日本の大学を卒業した者または2022年3月までに卒業見込みの者。
- 2.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2022年3月までに修了見込みの者。
- 3.文部科学大臣の指定した者。
- 4.本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在22歳以上の者。

※上記4.の資格で受験する者は、出願前に個別審査を行うため出願開始日の一週間前までに入試課東京あだちオフィスへ相談してください。

一般入学選考B方式（英語試験免除型）【Ⅰ期】【Ⅲ期】

※【Ⅲ期】は国外からの出願を認めない。

次の1.～4.のいずれかに該当し、かつA.B.のいずれかの要件を満たしている者。

- 1.日本の大学を卒業した者または2022年3月までに卒業見込みの者。
- 2.外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2022年3月までに修了見込みの者。
- 3.文部科学大臣の指定した者。
- 4.本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在22歳以上の者。

※上記4.の資格で受験する者は、出願前に個別審査を行うため出願開始日の一週間前までに入試課東京あだちオフィスへ相談してください。

A.TOEFL iBT® 79点以上の者。

B.TOEIC® Listening & Reading 700点以上の者。

社会人入学選考A方式【Ⅰ期】【Ⅲ期】

※【Ⅲ期】は国外からの出願を認めない。

次に該当する者。

- 1.2019年3月までに大学を卒業し、専門に関わる実務経験を有する者。

社会人入学選考B方式（英語試験免除型）【Ⅰ期】【Ⅲ期】

※【Ⅲ期】は国外からの出願を認めない。

次の1.に該当し、かつA.B.のいずれかの要件を満たしている者。

- 1.2019年3月までに大学を卒業し、専門に関わる実務経験を有する者。

A.TOEFL iBT® 79点以上の者。

B.TOEIC® Listening & Reading 700点以上の者。

留学生入学選考【Ⅰ期】

外国籍を有し（定住者を除く）、次の1.～3.のいずれかに該当し、かつ4.の要件を満たしている者。

- 1.外国において学校教育における16年の課程を修了し、その国の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者、またはこれに準ずる者。
- 2.日本の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者。
- 3.本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在22歳以上の者。
- 4.「留学」の在留資格を有する者、または入学後「留学」の在留資格に変更できる者で、出願時に経費支弁能力を証明する書類を提出できる者。

※上記1.の資格で受験する場合は「日本語能力試験」N1に合格した者、または「日本留学試験（日本語）」の点数が230点以上の者。

※文教大学国際学部において「留学生」以外の扱いで在籍した者で、「留学」の在留資格を有し、国際学研究科において「留学生」として扱われることを希望する場合は、「留学生入学選考」を受験する必要があります。

※上記3.の資格で受験する者は、出願前に個別審査を行うため、出願開始日の一週間前までに入試課東京あだちオフィスへ相談してください。

【国外から出願する場合（Ⅰ期のみ）】

本学では「アドバイザー」制度を設けています。出願にあたっては「アドバイザー」をあらかじめ決めてください。「アドバイザー」の方には、入学願書の提出、学納金の納入などを志願者の代わりに行っていただけます。上記のような入学試験にかかわる事柄のほか、入国審査等にかかわる志願者との連絡、住居の手配などを行っていただき、在学中にも、留学生生活上での諸問題について指導・相談に当たっていただけます。詳細については、入学試験要項をご確認ください。

留学生入学選考【Ⅲ期】

※【Ⅲ期】は国外からの出願を認めない。

外国籍を有し（定住者を除く）、次の1.～3.のいずれかに該当し、かつ4.の要件を満たしている者。

- 1.外国において学校教育における16年の課程を修了し、その国の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者、またはこれに準ずる者。
- 2.日本の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者。
- 3.本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2022年4月1日現在22歳以上の者。
- 4.「留学」の在留資格を有する者、または入学後「留学」の在留資格に変更できる者で、出願時に経費支弁能力を証明する書類を提出できる者。

※上記1.の資格で受験する場合は「日本語能力試験」N1に合格した者、または「日本留学試験（日本語）」の点数が230点以上の者。

※文教大学国際学部において「留学生」以外の扱いで在籍した者で、「留学」の在留資格を有し、国際学研究科において「留学生」として扱われることを希望する場合は、「留学生入学選考」を受験する必要があります。

※上記3.の資格で受験する者は、出願前に個別審査を行うため、出願開始日の一週間前までに入試課東京あだちオフィスへ相談すること。

学内入学選考【Ⅰ期】

日本国籍の方：下記の1.と2.に該当する者。

外国籍の方：下記の1.と3.に該当する者。

- 1.本大学院国際学研究科国際学専攻を専願とする者。
- 2.文教大学国際学部を2022年3月までに卒業見込みの者。
- 3.外国籍を有し（定住者を除く）、2018年4月から出願時まで「留学」の在留資格を有し、文教大学国際学部を2022年3月までに卒業見込みの者。

※出願時までに随時開催される国際学研究科進学相談会への参加が望まれる。

※文教大学国際学部において「留学生」以外の扱いで在籍した者で、「留学」の在留資格を有し、国際学研究科において「留学生」として扱われること希望する場合は、「留学生入学選考」を受験する必要があります。

<国際学研究科 国際学専攻 修士課程> 科目詳細・出願資格

特別入学選考【Ⅱ期】

次の1.～5.のすべての要件を満たしている者。

- 1.外国籍を有し、外国において学校教育における16年の課程を修了し、その国の大学を卒業した者、または2022年3月までに卒業見込みの者。
- 2.文教大学国際学研究科と留学生推薦に関する覚書を結んだ大学等（以下協定校）を2019年4月から2022年3月までに卒業または卒業見込みの者。
- 3.入学後「留学」の在留資格を取得できる者。
- 4.協定校の教職員が留学生の出願手続きや入学後の学修に関するアドバイザーとなっている者。
- 5.「日本語能力試験」N1に合格した者、または「日本留学試験（日本語）」の点数が230点以上の者。

※文教大学大学院国際学研究科の専任教員による面接（スカイプもしくは電話による）を事前に行うこととする。

※協定校の教職員による「アドバイザー制度」を設ける。